

# イノシシの被害対策



## イノシシはこんな動物です

### 住みか

通常は平らな林や山に住んでいます。また警戒心が強く人里に近い林に住むものは昼間は茂みに身を潜め、夜間に活動することが多いようです。

### 食べ物

雑食性で何でも食べます。

### 性格

『猪突猛進』のイメージとは違い非常に臆病で注意深い動物で、なかなか人前には現れません。しかし、非常に賢く一度安全だとわかると続けて出沒します。

～どんなことすればいいんだ？～



もくさくえき

**木酢液等を使ってイノシシを寄付けない!!**

もくさくえき ちくさくえき

木酢液や竹酢液は焦げた匂いがし、野生動物が本能的に嫌がる山火事を連想させるとされています。そのため、木酢液や竹酢液をペットボトルに入れて上部に穴を開けて地面に設置することで、イノシシが近づかなくなります。

ただし、長期間使用するとイノシシが慣れてしまうおそれがありますので、他の対策と併せて使用することをお勧めします。

### 設置の方法

- ①キリや千枚通しなどで、ペットボトルの上部に複数個の穴を開けます。



- ②木酢液又は竹酢液を購入します  
(ホームセンターの園芸品コーナーに  
あります。)



- ③木酢液又は竹酢液をペットボトルの  
1/3程度入れて、畑や家庭菜園や家  
の庭に設置します。



## えさを与えない!!

果物や野菜の『クズ』も、イノシシにとっては魅力的な『ご馳走』です。放置したり、まとめて捨てておくことは、イノシシに『餌付けしているのと同じ』だと思ってください。畑や家庭菜園等ででた『野菜クズ等』は、面倒でも土中に埋めたり、自宅に持ち帰る等『魅力的な餌場』にならない地域づくりが必要です。低い果樹に実った果実や、熟して落下した果実は絶好のご馳走です。

## 多治見市では獣害対策を支援しています!!

イノシシによる農作物被害を防止するため、農地(家庭菜園は対象ではありません)での防護柵設置費用を補助します。補助を受けるためには条件がありますので、お問合せください。

くわしくは

多治見市産業観光課農林グループ 電話：0572-22-1258